

M's RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FR-0044

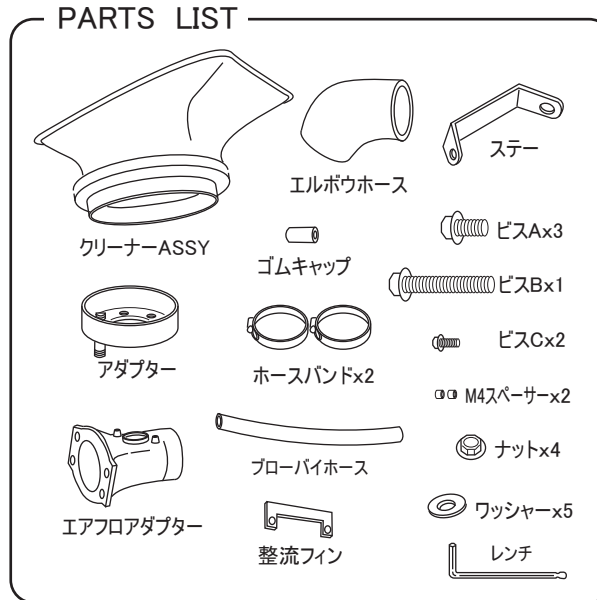
SXE10 アルテツア 3S-GE

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に分なる御理解と法規則にのっとった正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

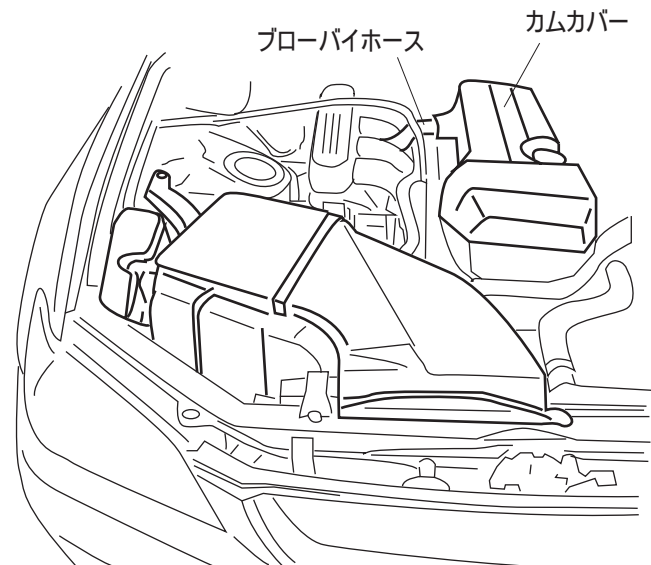


※アダプターはクリーナーASSYに組み込まれています。

ノーマルクリーナーの取り外し

※ 作業前にバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行って下さい。
(作業終了後にコンピューター学習セッティングを行います。)

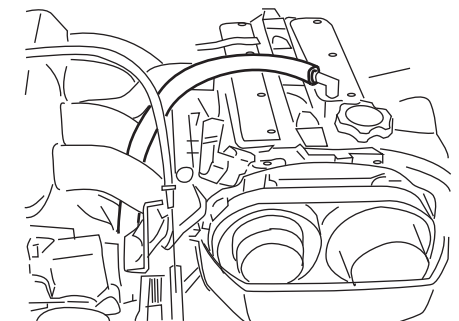
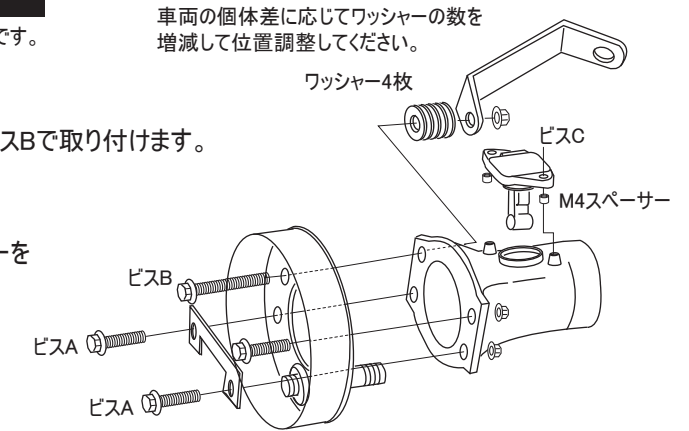
- 1: エアフロセンサー及びVSVのカプラーを外します。
(VSVの4φホースをスロットル部側で抜き取ります。)
- 2: ノーマルクリーナーをクリーナーケースごと取り外します。
クリーナーケースからVSVを外して、再度カプラーに接続して付近に留めておきます。
- 3: エアクリーナーケースからエアフロセンサーを取り外します。
※ 落としたりしないようエアフロセンサーの取扱いには十分注意して下さい。
- 4: 付属レンチでカムカバーを外し、ブローパイホースを取り外します。



ラムエアシステムの取り付け

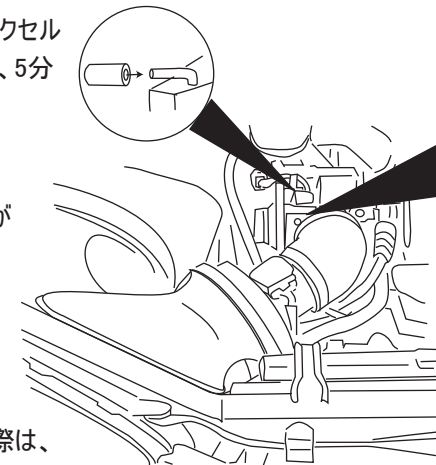
注) 各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

- 1: アダプターにエアフロアダプターを取り付けます。
ステーとエアフロアダプターの間にワッシャーを4枚挟み、ビスBで取り付けます。
右図のように整流フィンを取り付けます。
- 2: エアフロアダプターにM4スペーサーを挟み、エアフロセンサーを付属ビスCで取り付けます。
- 3: ブローパイホースを付属のホースに付け替えます。
- 4: 組み付けたアダプターを付属エルボウホースでスロットル部に取り付けます。
同時にステーをスロットルボディに取り付けます。
- 5: ブローパイホースをアダプターのパイプに付けます。
VSVホースを抜いた所に、付属ゴムキャップで栓をします。
- 6: カムカバーを元の通り取り付けます。
- 7: アダプターにクリーナーASSYを取り付け、エアフロメーターのカプラーを付けます。



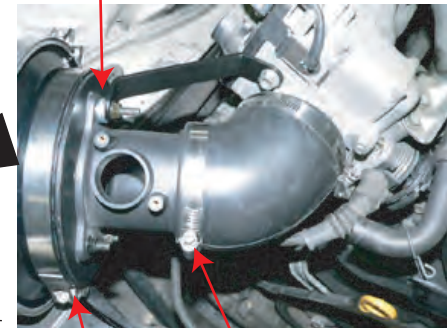
- 8: バッテリーマイナス端子を取り付け、アクセルには足を乗せずにエンジンを始動させ、5分～10分程度アイドリングを行います。
(コンピューター学習を行います。)

コンピューターが学習し、アイドリングが安定したら作業完了です。



※ 万一、アイドリングが不安定になった際は、バッテリーを一度外し、「8」の作業を行ってください。

車両の個体差に応じてワッシャーの数を増減して位置調整してください。



ホースは緩いですが、バンドで締め込んでください。
奥まで入れすぎないようにしてください。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

GruppeM INC. 株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp